

この度はドレンカップをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

下記の内容をよく読み充分にご理解したうえでご使用下さい。

特に下記の『ご注意下さい』の内容を御確認下さい。

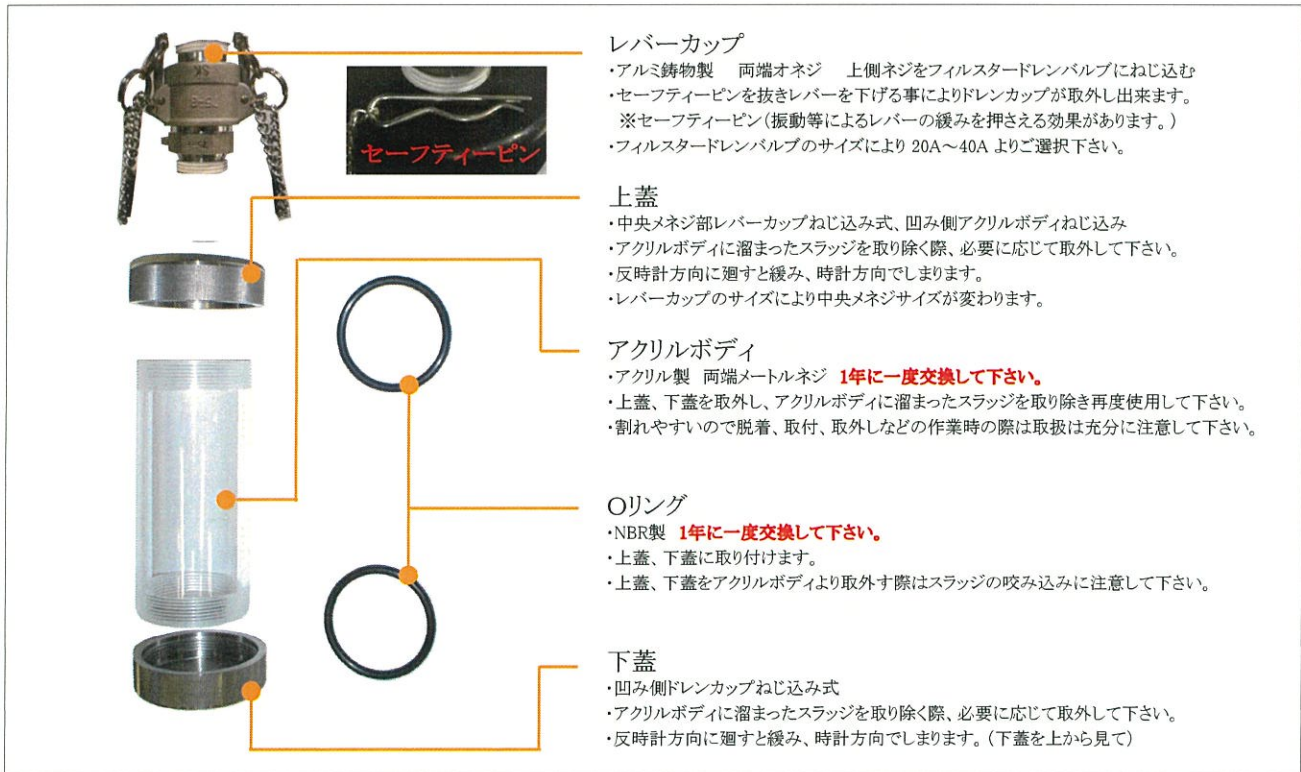


<p>1</p>	<p>FILSTARドレンバルブが閉になっている事を確認して下さい(必要であればFILSTARへの通水を止めて下さい)</p> <p>② FILSTARドレンバルブにドレンカップを取付けて下さい(Reネジ ねじ込み)</p> <p>③ 2本のセーフティーピンをレバーカップの差込口に差し込んでください。</p> <p>④ FILSTARドレンバルブを開して下さい。(A)</p> <p>⑤ ドレンバルブより液が落ちてきます。</p>	<p>4</p> <p>① カップを手で押さえ片側のレバーを下へ引きます。(D)</p>
<p>2</p>	<p>① 時間と共にカップ内にスラッジが沈殿してきます(サンプルにより沈殿時間が異なります)</p> <p>② ある程度スラッジが沈殿したら取外します(詰まる可能性がありますので、容量限界シールに達したら必ず取り外して下さい)</p>	<p>5</p> <p>① カップが落ちないように手で押さえ反対側のレバーも下へ引きます。(E)</p> <p>※ カップの落下には充分注意して下さい。作業が困難な際は、必ず2名以上で実施して下さい。</p>
<p>3</p>	<p>① カップを取外すには、まずFILSTARドレンバルブを閉にします。(B)</p> <p>② セーフティーピンを2本抜いて下さい。(C)</p>	<p>6</p> <p>① カップをしっかり持って真下へ引くと外れます(抜け難い時は左右に数回廻すと抜けやすくなります)</p> <p>② 取外したらカップ内のスラッジを除去して下さい(必要に応じてカップの蓋を取外し清掃して下さい・・・別紙2参照)</p> <p>③ 清掃後、逆の手順で再度取付、最後にFILSTARドレンバルブを開にし、液が落ちてくる事を確認して下さい。</p>

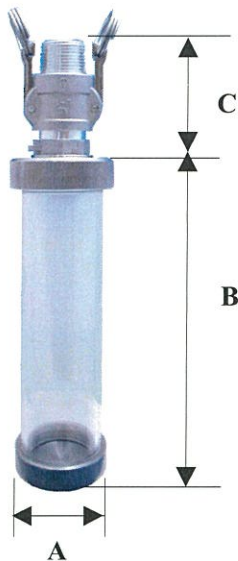
ご注意下さい

- ・ドレンカップの透明な部分は衝撃に弱く、割れやすい為、取り扱いには充分ご注意下さい。
- ・振動する可能性のある場所への設置は行わないで下さい。
※ 振動とは特に運搬時の揺れ、目視確認可能なレベルでの揺れのことで、一般のご使用環境下でのわずかな振動のことでありません。
- ・カップを取外すと若干液が落ちてきます。取外しの際はバケツ等の水受けの準備をお願い致します。必要に応じ、手袋等の保護具を着用して作業して下さい。
- ・カップを取外した際にはレバーカップに付着したスラッジも除去して下さい。スラッジが付着したままですと、液が漏れる可能性があります。

ドレンカップ構成部品



ドレンカップ外形寸法



		DCN300	DCN600	DCN900
A	径	φ 80	φ 80	φ 80
B	長さ	170	235	340
C (口径)	20A	80	80	80
	25A	92	92	92
	32A	103	103	103
	40A	103	103	103
容量		300cc	600cc	900cc

注意事項

- ・耐圧0.4MPa 耐熱60℃以下
- ・アクリルボディ、Oリングは1年に一度交換して下さい。
- ・流体や回収物によりドレンカップの状態が確認しづらい場合がございます。
- ・流体の種類やご使用条件によりご使用出来ない場合がございます。
- ・特に御使用流体がドレンカップの各構成部品材質に対し、腐食性が無いことを事前に確認をお願いします。

industria